

有限会社 柳建設 DX宣言書

2026年4月30日
有限会社 柳建設
代表取締役 柳 仙一

□ 経営理念

地域・地元がより良くなるために、高い技術力で社会に貢献する
これまで培ってきた高い技術力と万全の設備を活かし、今後も技術力を磨き、お客さまの安心・安全を最優先に、邁進してまいります

□ DXビジョン(2～3年後にありたい姿)

- ◆ IT技術を活用することで時代の変化に柔軟に対応し、地域の皆様から選ばれ続ける会社を目指します
- ◆ 業務と働き方を変革し、従業員にとって魅力的で働きやすい職場環境を整備するとともに、人材採用にも繋げていきます

□ DX戦略・施策

➤ フェーズ1(現在 ~ 2027年3月)

戦略 「受注構造の転換と収益基盤の強化」

- 施策
- ・ 見積精度向上と利益確保に向けて、過去案件の見積金額・原価・工数・利益率等の情報をデータ化し、案件種別毎の原価・利益傾向を分析できる環境を整備
 - ・ 蓄積・分析した過去データを活用し、適正原価および目標利益率に基づいた見積基準を設定・運用することで、利益を確保した受注判断を実施
 - ・ 元請け案件の獲得に向け、営業対象の明確化および営業方針の整理を行い、データに基づいた受注機会を創出
 - ・ DX推進の目的と取り組み内容を共有するため、社内説明会を実施

➤ フェーズ2(2027年4月 ~ 2028年3月)

戦略 「デジタル活用による業務効率化と人事制度の確立による働きやすい環境整備」

- 施策
- ・ 勤怠管理の入力・集計業務の効率化および現場作業員の負担軽減に向けて、勤怠・日報のクラウド化とモバイル端末活用により、入力・提出業務のデジタル化およびリアルタイム化を実現する仕組みを整備
 - ・ 昇給・昇格基準の明確化および資格取得支援制度の導入により、公平な評価と成長機会を創出
 - ・ 従業員満足度向上と採用強化に向けて、人材育成方針やキャリアパスを社内外へ発信

➤ フェーズ3(2028年4月 ~ 2029年3月)

戦略 「従業員への利益還元と継続的なDX推進による働きやすい職場づくり」

- 施策
- ・ 各種申請関連業務(有給休暇や現場への直行・直帰等の申請)を電子化し、従業員の負担軽減と満足度向上を実現
 - ・ 収益構造の転換と事務負担の軽減による利益率の改善により、従業員への還元と更なる効率化に向けた設備投資を実施
 - ・ DX推進における取り組み実績をホームページ等で発信し、働きやすい職場として認知度を向上

□ DX推進体制

- ・ 代表取締役がDX推進における実務執行統括責任者を務めます
- ・ DX推進チームがDX戦略実行の中心的役割を担います

□ DX推進目標

- ・ 過去案件のデータ化 : 完了(~2027年3月)
- ・ 従業員満足度調査 : 2回以上実施(2026年5月~2029年3月の期間で実施)

(※)エンゲージメント調査による測定